



浜松市立高等学校
学校だより

NHK杯

Ichiritsu-Press

全国高校放送コンテスト

2024.10

さらに、タイムリーな情報発信は
「チームいちりっブログ」

<https://weblog.city.hamamatsu-szo.ed.jp/ichiritsu-h/>



浜松市立高等学校
Hamamatsu Municipal Senior High School

〒432-8013 静岡県浜松市中央区広沢1丁目21番1号
TEL: 053-453-1105 FAX: 053-452-9478

<https://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/ichiritsu-h/>

部活動から学んだこと

中部中学校

放送部 / 藤田 円夏

第71回NHK杯全国高校放送コンテストに出場し、創作テレビドラマ部門、創作ラジオドラマ部門、テレビドキュメント部門が入賞を果たしました。私はテレビドキュメント「家族のえん」を制作しました。テーマは病気や障がいのある兄弟姉妹をもつ子供「きょうだい児」についてです。私自身もきょうだい児であるため、自分の経験を番組に取り入れました。病気や障がいに対する考え方は人それぞれですが、自分が1人の高校生として、きょうだい児として、そして家族としてどう向き合うべきかを大切にしました。部活動を通して、全力で取り組むことの楽しさ、自分の想いを伝えることの大切さを学びました。この経験を活かし、これからも自分への挑戦を続けていきます。



憧れの全国総文祭

浜名中学校

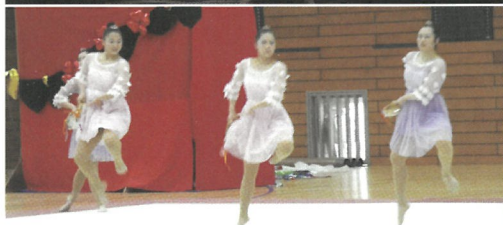
放送部 / 美濃 瑞希

8月に岐阜県で開催された全国高等学校総合文化祭に朗読部門で出場しました。入賞とはいきませんでしたが、全国の高校生の読みを間近で聞くことができ、とても充実した時間を過ごすことができました。私は入部当初、自分が全国大会に出場できるほど成長できるとは思っていませんでした。練習を重ねるにつれ朗読の楽しさに気づき、""もっという声で""もっと感情を込めて""と、自分の実力を高めていきたいという意欲が湧き上がりました。指導をしてくださる先生や常に私の読みを褒めてくれる仲間たちの声が私の励みになっていました。全国大会を終え全国の実力者との壁を痛感しましたが、当日の自分の読みは今までの大会よりも後悔のないものでした。支えてくださった先生や先輩、仲間には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。



萌葱祭

今年の萌葱祭は6月7日(校内発表)、8日(一般公開)の2日間の日程で行われました。テーマは「菜(しおり)」です。梅雨入りし蒸し暑い中、3000人を超える方にご来場いただきました。



体育大会

9月18日(水)に体育大会が行われました。昨年より酷暑対策で、競技数を減らし、休憩を挟みながらゆとりのある日程での実施です。開会式の後は、恒例の応援合戦から日程が始まり、長縄跳び、綱引き、リレーなど集団対抗で熱気のある一日となりました。



感謝の心を忘れずに

曳馬中学校

陸上競技部 / 富士盛智咲

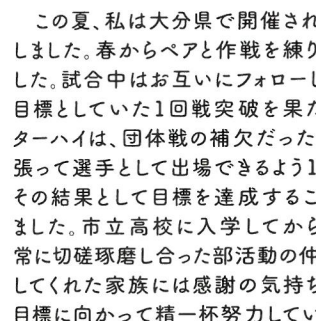


私は、3年生に進級してから怪我をしてしまい、県大会を通過できるかも危うい状況でしたが、インターハイで三段跳、4×100mリレー、4×400mリレーに出場することができました。そのため、競技前に「絶対大丈夫!」と背中を押してくれたチームの仲間、ご指導くださった先生方の存在がより一層支えとなり、本大会の三段跳では入賞には届きませんでしたが自己ベストを出すことができました。あとき怪我をしていなかったらと悔やむこともあります。しかし、多くの人の支えがあってこそ私はこの舞台に立つことができていたのだ、ということあらためて深く実感する良い経験となりました。これらを糧にこれからも邁進していきたいと思っています。

北部九州総体2024

磐田市立南部中学校

女子テニス部 / 伊藤 あさひ



この夏、私は大分県で開催されたインターハイにダブルスで出場しました。春からペアと作戦を練り何回も練習し、準備を重ねてきました。試合中はお互いにフォローし合い常に攻める気持ちを忘れず目標としていた1回戦突破を果たすことができました。昨年のインターハイは、団体戦の補欠だったので最後のインターハイには胸を張って選手として出場できるよう1年間努力を積み重ねてきました。その結果として目標を達成することができ、忘れられない夏になりました。市立高校に入学してから支えて下さった顧問の先生方、常に切磋琢磨し合った部活動の仲間、そして自分のやりたい事に協力してくれた家族には感謝の気持ちでいっぱいです。これからも次の目標に向かって精一杯努力していきたいと思っています。

大分インターハイ

高台中学校

なぎなた部 / 名倉 和奏



皆さんは、なぎなたとはどのような競技かご存知でしょうか。二人一組でペアを組み、美しさと完成度を競う演技競技と、面や小手、胴などをつけて敏速な動きを繰り返し、一本を取り合う試合競技の二つがあります。そんななぎなたのインターハイが今年は大分県で行われ、私は団体試合のメンバーとして大分県に行ってきました。そこで私が一番強く感じたのは、最終的には気持ちがすべて、ということです。どの選手も強い気迫があり、凛としていました。それは私の先輩方も例外ではなくて、どんなときでも最後まで、先輩方らしく堂々としていました。その姿に素直に感動し、来年も絶対にインターハイへの道をつかもうと決意しました。

全国高等学校総合文化祭

天竜中学校

書道部 / 小粥 結叶

岐阜県で開催された全国高等学校総合文化祭書道部門に出場しました。入賞には至りませんでしたが、私にとって忘れられない貴重な経験となりました。全国の高校生の作品はとてもレベルが高く圧倒されるばかりで、たくさんの刺激を受けました。そして、「書」という同じものを追求してきた全国の高校生との交流を通して「書」の奥深さや魅力を改めて学び直すことができ、私にとってかけがえのない時間となりました。

指導してくださった先生や支えてくれた家族など、たくさんの人のお陰でこのような素晴らしい経験をさせていただくことができました。本当にありがとうございました。



83人の集大成

北部中学校

マンドリン部 / 奥山 太郎



私たちマンドリン部は、7月に大阪府で行われた「全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール」にて吹田市市長賞を受賞しました。演奏した曲は末廣健児さん作曲の「風のプレリュード」です。目標としていた日本一の賞である文部科学大臣賞を受賞することができず、悔しい気持ちも残りしましたが、83人の部員全員の気持ちのこもった演奏を会場に届けることができ、自分たち自身も精一杯楽しむことができました。

また、私たちを応援してくださった周囲の方々には感謝の気持ち一杯です。今後とも浜松市立高等学校マンドリン部をよろしくお願いします。

生徒会本部です！

生徒会本部より

生徒会長 嶋津 慧 至



皆さんこんにちは!生徒会本部です。私たちは基本的に平日の放課後、生徒会室で活動しています。主な活動としては、応援合戦、萌葱祭、球技大会の運営をしたり、コンタクトレンズの回収やフードバンクなどをしたりしています。会長をはじめとした5つの役職から成り立っており、それぞれが一致団結して頑張っています。先日の応援合戦では、3年生を中心にととても素敵な演技をしていただきました。皆さんのご協力と応援が日々の活動の励みになります!今後とも生徒会本部をよろしくお願いします!

これからはまいち 11月～3月 行事予定

11

11月19日(火)～22日(金) 期末テスト

1

1月6日(月) 始業式
1月18日(土)～19日(日) 大学入学共通テスト

2

2月3日(月) 郊外走
2月6日(木) 政策提言発表会
2月17日(月)～20日(木) 学年末テスト
2月28日(金) 曳馬野表彰式

12

12月3日(火)～6日(金) 修学旅行(2年)
12月20日(金) 終業式

3

3月1日(土) 卒業式
3月19日(水) 修了式

職業研究会

総合的な探究の時間(1年)

9月5日(木)に1年生で職業研究会が行われました。本校の職業研究会は浜松の企業、団体から講師をお招きして、講師のこれまでのキャリアを聴講することで、自己のキャリアプランニングに役立ちそうな情報を整理するとともに地元浜松に対する理解を深め、地域の活性化や発展への探究を進める契機とするものです。

授業では講師からこれまでの学びと就職、仕事のやりがいや将来の目標、進路選択への助言をお話していただき、生徒は講話を参考に講師の将来の姿を予想する、という活動をしました。具体的にはグループワークで講師の将来の姿を絵と文でまとめ、講師の経験を聞き、参考にしたい、まねしたい点をまとめ、まとめた内容の発表をする、という展開です。

講師の中には本校卒業生も多く、また、20年前の男女共学一期生も先輩社員として来校してくださり、卒業生の温かい見守りも感じました。



「能登地震の復興を願って」 部活動の地域活動

自然科学部 能登地震の液状化現象について発表

自然科学部の折川 梗さん(積志中出身)と加藤雄大さん(与進中出身)は、萌葱祭の自然科学部展で「液状化」のサイエンスショーを行いました。たいへん素晴らしい発表だったので浜松市危機管理課で発表する機会を頂き新聞にも掲載して頂きました。この発表は折川さんが今年の1月1日に金沢で能登地震に遭った経験によるものです。その後折川さんは3月、5月と調査を繰り返し、共振と液状化の実験を加えて地震の揺れの起きるしくみや液状化のしくみと能登地域の現状、新しい地震の対策を発表しました。



書道部 能登地震復興応援

書道部が8月9日にイオンモール浜松市野で行われた「思いよ届け!がんばろう能登 能登復興応援 書道パフォーマンス 2024」に出演しました。何度も練習して完成度を高めたパフォーマンスを披露し、部員全員で心を込めた寄せ書きを製作しました。



部活動全国大会

マンドリン部 令和6年度全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール 大阪府吹田市

部活動名	成績
マンドリン部	吹田市長賞(5位)

書道部 全国高等学校総合文化祭岐阜大会2024 岐阜県下呂交流会館

部活動名	部門	生徒氏名(出身中学校)	成績
書道部	書道部門	小粥 結叶(天竜中)	出場

放送部 第71回NHK杯全国高校放送コンテスト 東京都NHKホール

部活動名	部門	生徒氏名(出身中学校)	作品名・成績
放送部	アナウンス部門	立松 奈菜子(佐鳴台中)	準々決勝進出
	朗読部門	武田 泰智(蜷塚中)	準々決勝進出
	ラジオドキュメント部門	鈴木 春奈(浜名中) 美濃 瑞希(浜名中) 吉本 凜音(積志中) 二瓶 優花(可美中)	「委員会このままでいいんかい!?」 準々決勝進出
	テレビドキュメント部門	藤田 円夏(中部中) 川原 夕佳(八幡中) 福留 心花(湖西市立鷺津中) 川添 咲良(鹿玉中) 宮本 亮輔(浜名中)	「家族のえん」 優良
	創作ラジオドラマ部門	内山 朋香(八幡中) 和久田 結大(附属浜松中) 須山 心結(東陽中) 牧田 結奈(入野中) 大谷 和也(中部中)	「わすれもの」 入選
	創作テレビドラマ部門	中山 花音(曳馬中) 庄古 彩乃(南陽中) 高木 絢翔(八幡中)	「あがりしょうこ」 制作奨励

全国高等学校総合文化祭岐阜大会2024 岐阜県パロー文化ホール

部活動名	部門	生徒氏名(出身中学校)	成績
放送部	アナウンス部門	梅田 ころろ(中部中)	出場
	朗読部門	武田 泰智(蜷塚中) 美濃 瑞希(浜名中)	Aブロック5位 Aブロック6位

陸上競技部 第40回U20日本陸上競技選手権 新潟県デンカビックスワンスタジアム

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
陸上競技部	走り幅跳び	富士盛 智咲(曳馬中)	出場
	女子100m H	西村 ほの夏(積志中)	出場

令和6年全国高等学校総合体育大会 福岡県東平尾公園博多の森陸上競技場

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
陸上競技部	女子1500m	大谷 芽以(細江中)	出場
	女子3000m	鳥居 夕里佳(南陽中)	出場
	女子100m H	西村 ほの夏(積志中)	準決勝進出
	女子三段跳	稲垣 友希(丸塚中)	出場
	女子4×100m リレー	小池 雛(積志中) 富士盛 智咲(曳馬中) 稲垣 友希(丸塚中) 西村 ほの夏(積志中)	準決勝進出
	女子4×400m リレー	西村 ほの夏(積志中) 富士盛 智咲(曳馬中) 稲垣 友希(丸塚中) 鈴木 しえる(北浜中)	出場
	男子走高跳	渡瀬 諒河(中郡中)	出場

なぎなた部 令和6年全国高等学校総合体育大会 大分県レゾナック武道スポーツセンター

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
なぎなた部	団体の部	田所 ゆめ(江西中) 丸井 那湖帆(三方原中) 松田 優咲(浜名中) 中村 有咲(積志中) 稲本 小堃花(東陽中) 名倉 和奏(高台中) 高井 琉瑠歩(笠井中)	2回戦進出
	個人の部	田所 ゆめ(江西中)	出場
	演技の部	丸井 那湖帆(三方原中) 田所 ゆめ(江西中) 松田 優咲(浜名中) 中村 有咲(積志中)	出場

女子テニス部 令和6年全国高等学校総合体育大会 大分県レゾナックテニスコート

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
女子テニス部	ダブルス	伊藤 あさひ(磐田市立南部中) 小島 詠(掛川市立北中)	出場